

# エビデンスとナラティブに基づいて行う意思決定支援の実際 終末期の意思決定支援・コミュニケーション・ デスカンファレンスのポイント



## Win-Winを追求する終末期の支え方・寄り添い方

### 多職種連携カンファレンスで倫理的ジレンマを超えて「絶対に答えを出す方法」

緩和ケアにおいては、提案や交渉を含めた包括的コミュニケーション能力が必要になりますが、そこに至るまでにさまざまな葛藤、迷いを生じさせる倫理的課題、具体的な支援の難しさがあります。緩和ケアに向き合うためのプロフェッショナリズムを理解し、患者、家族の意思決定支援に役立つ倫理的ジレンマの解消方法、デスカンファレンスの具体的な方法と実践的コミュニケーションスキルを解説します。

**和田浄史氏** 川崎医療生活協同組合 川崎協同病院 外科部長  
総合診療科 副部長

1992年横浜市立大学医学部卒。横浜市立大学で研修後、第2外科学教室入局。横浜市立市民病院、国立横浜病院、横須賀共済病院、大学病院を経て1998年に退局し、川崎協同病院外科勤務。研修医、薬剤師、介護職向けの終末期ケアに関する研修や、緩和ケア認定看護師を対象としたフォローアップ指導講師として幅広く活躍中。2017年に若月賞受賞。

<b>東京</b>	19年 4月27日(土)	日総研 研修室(廣瀬お茶の水ビル)
<b>名古屋</b>	19年 5月19日(日)	日総研ビル
<b>大阪</b>	19年 7月14日(日)	田村駒ビル

[講義時間] いずれも10:00~16:00

**参加料** 一般 18,500円 会員 15,500円  
※会員は日総研雑誌(定期刊行物・会員制)の年ぎめ購読者です。  
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。  
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数18人。

#### プログラム

- 1. 緩和ケアのやりがい**
  - 残された時間をロスタイムにしないためには~チーム緩和ケアの実際
  - 絶対外してはいけない3つのポイント
- 2. 全員でかかわるチームアプローチ**
  - 理想と現実を埋めていくチームの底力~チームで支える意思決定
  - すっきりと合意するためには~信念対立の呪縛を解く
  - 多職種カンファレンスで守っている、たった一つのこと
- 3. 燃え尽きないチームをつくるためには**
  - デスカンファレンスはなぜ全例行うのか
  - デスカンファレンスの実際 ~ダイアログと記録
  - スタッフ同士で支える関係存在 ●エンパワメントという強力なフィードバック
  - グリーンケアがもたらすもの **← 外科医が教えるエンゼルメイク**
- 4. 終末期ケアに携わる看護師のプロフェッショナリズムとは**
  - 医療職(看護職)に求められる倫理的感性
  - 終末期にWin-Winを追求するということ ●QOLという倫理のものさし
  - エビデンスとナラティブに基づいて意思決定を行うには
  - 倫理的ジレンマを逃さないコツ
  - 臨床倫理4分割法で「絶対に答えを出す方法」
- 事例**
  - 相手の立場に立つには~共感する力と想像する力を磨く
  - 立場が変われば感情が変わる
  - なぜ痛みのアセスメントがうまくいかないのか
  - QOLを唯一の指標とする意思決定とは
- 5. 終末期に必要なコミュニケーションスキル**
  - 信頼関係を築くための3つの基本スキル ●本心を引き出すための会話術
  - 「ラポール」を意識した話し方

このセミナーの詳細はホームページで案内中!

日総研 13716

検索

Eメールで専門業務のニーズに応える

「今すぐ学べる情報」をお届け。《無料》

日総研ではアドレスをご登録いただいたお客様に、毎週Eメールマガジンをお送りしています。



登録はこちら ▶ [www.nissoken.com/mm](http://www.nissoken.com/mm)

話題のセミナー最新情報

教材(雑誌)最新号・新企画の内容

最新刊・改訂・増刷・試読

単行本・試験対策商品

●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

<b>FAX申込書</b> 終末期の意思決定支援・ コミュニケーション・ デスカンファレンスのポイント [13716]	▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください		送付住所 TEL( ) - 〒 -	施設宛 請求書 必要 ・ 不要
	ふりがな	氏名 (受取確認者)		
↓参加地区に✓印を	生年月日 西暦 19 年 月 日	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください		
[27] <input type="checkbox"/> 東京 4/27	お客様コード	役職・部署		送付先 自宅 ・ 勤務先
[28] <input type="checkbox"/> 名古屋 5/19	ご連絡をお送りします。メールアドレス			
[29] <input type="checkbox"/> 大阪 7/14				

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは日総研雑誌(定期刊行物・会員制)の年ぎめ購読者です。

**日総研会員はセミナー3,000円引き!**

主催 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル

※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細は[www.nissoken.com/privacy](http://www.nissoken.com/privacy)